



こんにちは、本社の谷口つかさです。

皆さまいかがお過ごしでしょうか？

昨年とは違い少しずつ人の流れや、活気が戻りつつあるように感じます。

今回私は、年賀状について少しお話ししたいと思います！！

年々年賀状離れが進んでいるといわれており、私自身書く枚数は数枚足らず ...

メールや SNS の普及なども理由のひとつだそうです。私も、友人などには LINE で新年の挨拶をしたりも ... それでも年賀状離れを食い止めるべく、さまざまな取り組みがされており、例えば、自宅にいながら年賀ハガキの購入から印刷、発送まで完了できる投函代行サービス。

プリンターを用意したりと、忙しい年末にはとてもありがたいサービスですね（・ω・）

2020年からはお年玉抽選くじの1等賞品の金額が増加しており、選べる電子マネーギフトなど豪華賞品。2等のふるさと小包、3等賞品はお年玉切手シート。

当選割合は2等が1万本に1本。3等は長らく100本に2本だったのが、2019年から100本に3本と当選割合がアップしています。

もらって嬉しい年賀状のひとつに、お年玉くじ付きと書かれているのも納得です！！

あっ、さらにくじ付きのものには『隠し文字』があるのはご存知ですか？お年玉くじの番号に注目しがちで知らない方も多いのではないのでしょうか。

昨年の隠し文字だと、当選番号のうしのイラスト周辺の模様が「丑うし」と書かれています。

今年はどんな隠し文字があるのか、ぜひ探してみてください。

昔からある年賀状文化、手間もお金もかかるけど年賀状だからこそ伝わる『想い』もあると思います。

少しでも送る方が増えるといいなあと思いました。



年賀状の消印は ...

切手やはがきの不正利用を防ぐなど重要な役割を持つ消印。

ですが、大半の年賀状には押されていないそうです。でも実は、普通の手紙などもそうらしいのですがブラックライトで浮かび上がる、バーコードが押されているそうです。

ちなみにペン型ブラックライトが、100円ショップで売られているみたいですよ！気になった方はお試しになっては？？★☆☆☆☆

